

高病原性鳥インフルエンザへの対応について

1 発生状況（2月8日現在）

所在地	農場数	確認日	飼養状況
佐賀県 鹿島市	1	令和5年11月25日	約 4.0万羽
茨城県 笠間市	1	令和5年11月27日	約 7.2万羽
埼玉県 毛呂山町	1	令和5年11月30日	約 4.5万羽
鹿児島県 出水市	1	令和5年12月 3日	約 2.3万羽
群馬県 高山村	1	令和6年 1月 1日	約 36 万羽
岐阜県 山県市	1	令和6年 1月 5日	約 5.0万羽
山口県 防府市	1	令和6年 1月27日	23羽
香川県 三豊市	1	令和6年 2月 6日	約 11 万羽
合 計	8		約 70 万羽

2 本県の対応状況

○香川県三豊市の養鶏場で、今シーズン国内8例目となる、
高病原性鳥インフルエンザの疑い事例が確認されたことから危機管理会議を開催

<会議の開催日>

- ・ 2月5日（月）

<会議における発生防止対策等の指示>

- ・ 養鶏場における「消毒」や「野生小動物の侵入防止対策」など、「飼養衛生管理」の徹底
- ・ 香川県からの主要通行ルートである「国道32号線」の県境に「消毒ポイント」を設置し、関係車両の消毒を徹底
- ・ 食鳥肉の安全性や死亡野鳥を発見した場合の対応など、県民の皆様に最新の情報を的確に発信・周知
- ・ 各部局における緊急連絡体制や動員体制の再確認

3 予備費の活用

「消毒ポイント」の設置（1ヶ所）に必要な経費については、予備費を活用（28,900千円）

<主な経費>

- ・ 警備員配置に係る経費
- ・ 消毒ポイント設置に係る経費

<設置期間>

2月6日（火）午前10時から当面の間